

事業名：セラミックアートセンター改修事業

主査（セラミックアートセンター）

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	04 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造								
基本事業	01 自主的市民文化・芸術活動の育成・支援								
開始年度	平成19年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
セラミックアートセンター	
手段（事務事業の内容、やり方）	
適正に維持管理を行うための経年劣化などによる施設維持補修を行う。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
快適かつ安全な利用をしてもらう。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	管理面積	m ²	4,100	4,100	4,100	4,100
対象指標2						
活動指標1	維持補修箇所数	カ所	2	2	2	2
活動指標2						
成果指標1	解消件数	件	2	1	2	2
成果指標2						
事業費(A)		千円	20,615	21,905	17,757	525
正職員人件費(B)		千円	2,408	2,405	2,344	1,565
総事業費(A+B)		千円	23,023	24,310	20,101	2,090

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	工房棟屋上防水修理工事等	工房棟屋上防水修理工事費 17,640千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
市民共有の施設であることから、税金を投資し施設環境を保全整備することは、利用者の安全性の確保並びに施設利用の向上に適うことである。	
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
施設の維持管理上、必要である。	
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
施設保全のための改修並びに施設利用向上のための改修を年次的に実施し、いずれも計画どおりに成果が見られる。	
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
改修を年次的に実施することで、市民が集う文化交流施設としての環境が整備されるため。	
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？	
ある なし	理由 根拠
施設維持管理上必要な経費であるため。	